

<第 36 回「助成財団フォーラム2022」ブレイクアウトルームのまとめ>

◇ 状況

今回のフォーラムにおけるブレイクアウトルームでは 100 名以上の方々に、ご希望のテーマ毎に分かれて自由にお話しいただくため、あらかじめお聞きしたご希望のテーマに沿って、事前に 1 ルーム 6 名前後の 17 グループを作成し、ルームに振り分けることにしました。

◇ 事前準備で注意した点

ブレイクアウトルームは Zoom ウェビナーでは行えず、Zoom ミーティングでしかできません。

センターの Zoom ミーティング(プロ契約)は、まず 100 名を超える参加者を想定した時点で、大規模ミーティングを追加契約する必要がありました。(月単位での契約が可能です)ブレイクアウトルームの数と参加人数の制限もありますので、ご注意ください。

ブレイクアウトルームが今回のように 20 ルーム以下の場合、1 ルーム最大 50 人まで割り当てることが出来ます。

◇ 事前割り当て

事前のルームへの割り当ては、Zoom ミーティングをスケジュールした時点で、あらかじめブレイクアウトルームの割り当てを行う機能で、今回のような大人数の場合には、通常この機能を使うことになります。(一旦ミーティングをスケジュールして、後から割り当てを行うことも可能です。)

オプションでブレイクアウトルームの割り当てという項目がありますので、「チェックをつけ手動で割り当て」か、「CSV からインポート」のいずれかを選ぶことが出来ます。今回は「CSV からインポート」を行いました。

インポートを行うとルームへの割り当てた内容が表示されますので、確認して保存します。

※ この時の注意事項として…

- ルーム名は入れたけれどメールアドレスを入れていないと言う場合は、そのルームは作成されません。
- 1データ目(最初のデータ)は項目名のデータになりますので、ルーム名、メールアドレスなどとしてください。

◇ 当日に注意した点

当日に違うメールアドレスで参加される方、欠席の方がいらっしゃることを想定していました。そのため、休憩時間にブレイクアウトルームを開始し、その方々の対応は休憩時間(5 分間)に行くことを予定していました。(事前登録から外れており、ルームの割り当てが出来ていない方の対応です)

Zoom 画面下部の「ブレイクアウトルーム」を選択して「すべてのルームを開ける」をクリックするとブレイクアウトルームが開始されます。しかしながら、その前に作成画面の「オプション」を設定する必要があります。開始してからでは設定できません。参加者のルーム移動や、時間を指定して自動でルームを閉じる設定などが出来ます。

ここで私たちは事前に割り当てたルームを保つために、「参加者によるルーム選択を許可」を OFF に、開始と同時に皆さんのルーム移動されるように「割り当て済みの全参加者を自動でブレイクアウトルームに移動」を ON にしました。

#### ◇ 当日に実際に起こった事象

「すべてのルームを開ける」をクリックしてブレイクアウトルームの割り当てを開始してみると、設定どおり 17 ルームには分かれているものの、各ルームのメンバーは事前登録で割り当てたメンバーとは異なっており、事務局メンバーは焦ることになりました。ブレイクアウトルームは、17 ルームが出来ておりました、しかしルーム名はクリアされていました。このエラーについては再現できていませんし、ネット検索しても残念ながら同じ事象の記事は見つけれませんでした。

#### ◇ 設定での追加の注意点

後日のテストで確認できたことは、事前の割り当てに使用した参加者のメールアドレスが「Zoom アカウントに使用しているメールアドレスでないと、割り当てに反映されない」という事です。そのため、参加者が Zoom アカウントを持っていない場合や、Zoom にログインしていない状態で Zoom ミーティングに参加した場合は、ブレイクアウトルームを開始した時に割り当てがされないのが、手動での割り当てが必要となります。この点の認識が漏れており、当初から手動での割り当てとなったメールアドレスは少なからずあったものと考えています。

#### ◇ 反省・改善点

実際に参加者の皆さまが事前の割り当てとは違うルームに割り当てられている事が分かった時に、何をすべきか、事前に何を準備しておくべきだったのでしょうか。トラブルへの対処の事前の準備まで考えが及んでいなかったのは、第一の反省点です。

加えて、「全て事務局で行わなくてはいけない」そして「最初に決めた通りでなければいけない」という考え方が、大きな枷になっていたのかもしれませんが。グループ分けは事前に行った上で、参加者の皆さまにもお知らせしていました。そうしたことから、もし割り当てが正しくないならば、参加者の皆さまにお願いして、ご自分のグループのルームに移動いただくことも可能な状況でした。

しかし、私たち事務局メンバーは事前に決めたグループのルームに参加者の皆さまを移動することは、すべて事務局で対応すべきと考えていました。そのため、事前に割り当てたグループを保つために、「参加者によるルーム選択を許可」を OFF にしており、参加者のルーム移動が出来ない状態になっていました。

結局、一旦ブレイクアウトルームを終了させて、オプションを使える状態にした上で、「参加者によるルーム選択を許可」を ON にし、「事務局が手動でルーム移動をする」と「参加者の皆さまにお願いして自身でルーム移動をしてもらう」という対応に決めました。しかしながら、この決定までに時間が掛かったため、既にルームで会話を始めた方が、突然ルーム移動という事象が起こることになりました。

今回のフォーラムは「オンラインで全員参加型」を目指しておりましたので、参加者の皆さまご自身で、ご自分のグループのルームへの移動いただくようお願いすべきであったことが第二の反省点です。

今回は、Zoom の操作権限を持つホストを一人に限定せずに、複数人を共同ホストとしていたことから、それでも臨機応変に対応が出来たものと思っています。皆さまにおかれましても、共同ホストは必ず設定いただくよう、お願いします。

公益財団法人 助成財団センター

〒160-0022 新宿区新宿 1-26-9 ビリーヴ新宿4F  
TEL:03-3350-1857 FAX:03-3350-1858  
URL:<https://www.jfc.or.jp>  
Twitter:<https://twitter.com/GIC7E8xM9r1isIT>